

令和元年6月10日

SCM推進フォーラム地域選定について (効率的なサプライチェーンの構築支援事業)

一般財団法人 日本木材総合情報センター
全国素材生産業協同組合連合会
全国森林組合連合会
一般社団法人全日本木材市場連盟

この度、平成31年度林野庁補助事業「効率的なサプライチェーンの構築支援」の一環として、都道府県を単位とするサプライチェーンマネジメント(SCM)推進フォーラムの事務局業務を行う実施団体等を全国7地域において選定しました。

<SCM推進フォーラムについて>

木材の需要創出や流通効率化に当たっては、需給のミスマッチを起こさないよう、生産・加工等の事業者が、実需者のニーズに応じたマーケットインの考え方に基づく安定的な供給体制を構築することが重要です。

このため、林野庁では、川上・川中・川下までの意欲のある事業者によるSCM推進フォーラムの設置を支援し、マーケットインの考え方に基づく、効率的なサプライチェーンの構築を推進しています。

<SCM推進フォーラム選定地域>

選定された地域は以下のとおりです。※()は提案者

(1) 茨城県(茨城県産材普及促進協議会)

生産・消費の近さを活かした流通・ストックのコスト削減を図り、住宅、中大規模建築物、接着重ね材等のテーマに応じた新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：認定事業者協議会・県森連・県木連・県産材推進協議会・建築士会・建築事務所協会・県産材普及促進協議会の会員等>

(2) 富山県(とやま県産材需給情報センター)

川上から川下までの需給情報の共有による効率化及び建築設計分野と連携し木造化・木質化の普及を図り、北洋材から国産材への転換を促進するための新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：県森連・県木連・建築設計監理協同組合の会員等>

(3) 岐阜県（岐阜県木材協同組合連合会）

中小製材所の連携による大口需要への安定供給体制の構築と東濃桧等の役物製材に対応した新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：森林組合・素材生産業者、県木連・県産直住宅協会の会員等>

(4) 京都府（京都府木材組合連合会、京都府森林組合連合会）

ストックヤード等を活用した適切な仕分けと在庫情報の共有を行い、A材需要確保を軸とした新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：府森連・府木連の会員、工務店等>

(5) 高知県（高知県木材協会）

森林資源情報や製材品等の在庫状況、建築等の需要情報の一元管理による効率化を図り、関西・関東等都市部での地産外消を目指した新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：森林組合・素材生産業者、原木市場、製材事業者・集成材事業者、プレカット事業者、設計者・工務店等>

(6) 大分県（大分県造林素材生産事業協同組合）

県内プレカットの際の流通コストの削減を目指し、プレカット工場を中心とした需給情報の共有による新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：県木連・県森連の会員、素材生産業者、製材事業者、プレカット事業者、工務店等>

(7) 長崎県（長崎県地域材供給倍增協議会）

需給情報を共有し各段階の事業者の連携により効率的な木材流通体制を構築し、地理的条件の厳しい離島地域に対応した新たなサプライチェーンを構築

<主な参画メンバー：県森連、県木連、素材生産業者、市場、製材事業者、プレカット事業者、設計者・工務店等>

お問い合わせ先

〒112-0004

東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 4階

(一財) 日本木材総合情報センター

国内情報部長 永井 寛

TEL：03-3816-5595

FAX：03-3816-5062